



特定非営利活動法人
ニッポン・アクティブ
ライフ・クラブ
ナルク
NALC 横浜
発行者 吉川 武

横浜市旭区鶴ヶ峰2-52-2
TEL 045-719-5001
FAX 045-719-5002
Email: nalchama@minos.ocn.ne.jp
http://www.nalc-hama.net/

ナルクの組織改革「エリア17」の設置

ナルク横浜代表 吉川 武

昨年の事業計画の大きな柱であった組織改革は、「エリア17の設置」という具体的な形でスタートしました。

その設置目的は、全国119拠点を17のエリア(地域)に分け、それぞれに担当理事を配置してエリア内の拠点活動を充実強化することであり、具体的に次の諸点での取り組みを開始しました。

17のエリアとは、北海道・東北・茨城・北関東・千葉・南関東・信越・東海・北陸・三重と奈良・京滋・大阪北摂・北河内・阪南・兵庫・中国と四国・九州。(注・地域を数県まとめたエリアグループと千葉のように県内に8拠点あるところでは単独のエリアも)

① エリア内拠点に対する個別対応

会員数の増減状況を始め、

時間預託と奉仕活動、経常収支や正味財産等、各拠点のデータを基に今後の改善策を検討します。

② 年一回、エリア内全体会議の開催

事前にエリア内でテーマを決めて実践計画を作り、本部役員も出席するエリア内会議を開催します。結果は、エリア内の各拠点に持ち回り今後の活動に反映します。

③ エリア内各拠点での事業計画の推進

「会員の増強」「時間預託の推進」「地域総合事業への対応」等の課題については、エリア全体で計画を推進していきます。特に「現会員の活動の促進」「子育て世代の入会促進」「会員ファミリーの入会」等を重点に活動を推進していきます。



④ 各種研修会開催の指導と助成

「コーディネータ研修」「介護研修」「各種マニュアルの研修」「新入会員研修」等、エリア内で研修会の開催を指導助成します。

エリア17体制は、昨年9月に導入されましたが、現在なお、活動を検討中の2か所以外は、早々に「推進会議」を開催して、拠点同士で助け合い協調し、切磋琢磨してそれぞれの拠点の活性化に動き出しています。

⑤ 関東地区のエリア会議の現状

関東地区では、これまでの5拠点に「埼玉、埼玉西の2拠点」が加わり7拠点で活動に取り組んでいます。拠点同士が、課題を共有し知恵を出し合って、今後の更なる飛躍を推進していきます。

「現在までの会議開催状況」

<日時>	<場所>	<内容>
①平成28年11月19日(土)	所 沢	意見交換(埼玉西、埼玉、埼玉中央)
②平成29年6月12日(月)	所 沢	埼玉西定時総会
③平成29年7月18日(火)	東京事務所	第一回ナルク南関東エリア17会議

7月末会員数：531名、(男性：222、女性：309)

項目 ブロック	会員数	預託時間点数		奉仕時間	
		6月	7月	6月	7月
北	186	197	206	292	167
中央	79	101	112	113	34
西	191	332	363	345	95
湘南	75	35	31	239	45
合計	531	665	712	989	341



やさしさも楽しさも
ある
ナルク横浜

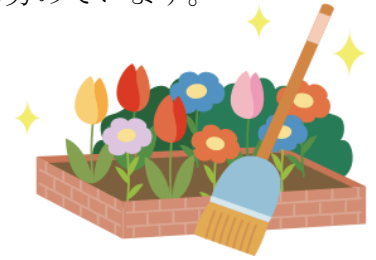
会員同士の助け合い活動に関するアンケート分析 (H28年11月実施)

中央ブロックリーダー 宮田皓旦

中央ブロックでは昨年11月に「会員間助け合い活動」の充実に向けアンケートを実施しました。これらの回答結果を大切に、ご意見に沿った活動ができる環境づくりに努めています。

{アンケート回答状況}

所帯所帯数 47所帯 回答所帯数 32所帯 回答率 68%
対象会員数 68名 回答会員数 44名 回答率 65%



{会員同士の助け合い活動参加について}

Q あなたは会員同士の助け合い活動に参加していただけますか？

	総数	男性	女性
参加できる	20	8	12
参加できない	24	8	16

(参加できない主な理由)
会費会員に徹する・就業中・病弱・高齢 他

- ・ほぼ50%の方が会員同士の活動に参加してもよいと回答しました。
- ・女性会員の参加数が多い結果となっています。

●参加できる20名の会員に聞きました

支援項目	具体的な内容	複数回答
家事支援 11名	室内清掃	9名
	洗濯	7名
	食事作り	4名
	衣替え	2名
作業 14名	庭の手入れ	10名
	植木、花壇水やり	10名
	電球交換	7名
	留守宅見回り	6名
	住居周辺道路清掃	6名
	簡単な日曜大工	4名
	障子張替え	3名
	大型家具の移動	3名
	刃物研ぎ	2名
	襖張・網戸替え・犬の散歩	各1名

支援項目	具体的な内容	複数回答
介助支援 16名	話相手	14名
	徒歩付添い	12名
	見守り	9名
	買物代行	7名
	乗り物付添い	6名
	子育て支援 5名	遊び相手
	学童一時預かり	2名
	幼児一時預かり	1名

- ・除草など庭の手入れ、話相手、見守りなどの参加可能者が比較的多くなっています。



Q あなたは現在または将来ナルクにやってほしいボランティア活動はありますか？

すぐにやって もらいたい	換気扇・窓ふき	1
	除草	2
	障子網戸	1
	家具の移動	1
	病院への送迎	1

- ・すぐにやってもらいたい(7件)は個別に対応しました。
- ・将来やってもらいたい支援活動として左の意見が出ました。(定期的なお元気コール・安否確認、病院通院付添い、除草、話し相手、買物代行など延べ17名から希望がありました。)

<ナルク横浜の成年後見>

私のためのエンディングノート

ある月の後見人会定例会で、エンディングノートについて話し合いました。持っている会員は多いのですが、実際に書いている人は少ないです。後見人会メンバーも同様でした。

「遺される人へのメッセージとして書き残す」のがエンディングノートと理解していましたが、実はそうではない、と、メンバーから指摘がありました。財産、預貯金、保険、税金などは、探す労力を惜しまなければ、どこかに資料はあります。しかし私の思い出、私の経歴を知っているのは私だけです。これらは認知症になった私を世話し

後見人会・福江孝夫

てくれる人々への貴重な情報です。また任意後見契約を作るときの一歩でもあります。つまり私のためのエンディングノートということに気がきました。



<どんなことでも一人で悩まず、まず相談>

ご希望の方はナルク横浜事務所

(045-719-501) あるいは福江宛での電話

(090-7736-8092) へどうぞ。

こちらからの折り返しの電話で、具体的な相談日程を確認します。

「私のできる

ボランティアを」

西ブロック 小林 洋子

「健康・長寿」をモットーに現役を終えるまで生きて行きたいと念じて来ましたが、82才のある日、最も恐れていた脳梗塞を発症しました。幸いにも後遺症もなく日常が送れています。私の義妹石崎和子から「ナルク」のお話を聞き、その後西ブロックの上菌氏からもお話を伺う事もでき、入会の手続きを行いました。入会后早速ボランティアをしていただきました。

今年は再発せず過し少しずつナルクの活動に参加して、私にできるボランティアもと考えています。ナルクにはとても感謝しています。

新入会員のひとこと

「自分の余力をもって社会参加」

湘南ブロック 佐藤 智子

ナルクの存在を知ったのは、まだロンドンに暮らしており、NALC UKが発足した時でした。

日本人会福祉部部長の竹中女史が、大変熱心にその立ち上げに取り組んでいました。時間預託制で預けた時間を使って日本の両親への遠隔親孝行、自分自身への将来のヘルプの準備等 ナルクの魅力をアピールされ、私も誘われました。その活動報告等も時折聴いていましたのでかなり理解していました。その時点で既にロンドンの生活を畳んで日本に帰国する事が決まっていたので、日本に戻った際に入会させて頂きました。自分の余力をもって社会参加し、その恩恵が自分自身に返ってくる、こんな素晴らしい制度を何方が考えついたのでしょうか。

私の地域活動(紙芝居)

中央ブロック 手島 玲子

ナルクの会員になって数年、声が大きいことから紙芝居をやってみてはと勧められました。場所は近くの老人ホームとのことで軽く引き受けてしまいました。

1か月に1度のペースで始まり、紙芝居は地区センターで借りていましたが教育的な昔話が多くそろそろ飽きるのではと、最近では近くの図書館で歴史ものを探しています。「牛若丸」「安寿と厨子王」「美女と野獣」など紹介しています。

私の紙芝居体験は小学生の頃に「安寿と厨子王」を見て感激したのですが、はたして皆さんが楽しんでいるか不安になることもあります。しかしホームの担当者から「皆さん、真剣に見ています」と言われて嬉しく思っています。また紙芝居の合間にはみんなで童謡を歌っています。歌は肺を強くして健康にも良いと思っています。このペースで無理なく続けていきたいと思っています。

私たちの地域活動

「ひらつか七夕祭り」に参加しました

湘南ブロック 会員一同

今年も恒例の七夕飾りを制作して高々と掲揚し、「ひらつか七夕祭り」に参加しました。その目的は①七夕飾りを通じ、ナルク会員同士の一体感・結束力を高めること②ナルク横浜のブロック間交流促進の、一助になること③地域社会にナルクの存在をアピールする広報活動を行うことです。

延べ64名が140時間かけて制作し、七夕交流会には他のブロックの方も含め25名が参加され、にぎやかなひと時を過ごしました。

ナルク横浜が掲げた七夕飾りは、167万人の来場者にアピールし、「市民飾りの部」で第三位に輝きました。制作に携わった多くの会員の努力が高く評価されたものと存じます。

私たちのナルク活動は、本来の「会員同士の助け合い・支えあい」をより強固なものにしていくとともに、地域社会にも積極的に目を向け、参加していく姿勢が大切ではないかと思い、来年度もこの「ひらつか七夕祭り」に積極的に参加していく所存です。

新入会員のみなさんを紹介(敬称略)平成29年6月・7月

<北ブロック> 7月

- 興石 豊子 横浜市緑区三保町
- 田宮 和子 横浜市緑区北八朔町
- 皆吉 悦子 横浜市西区 みなとみらい

<西ブロック> 6月

- 松内 孝義・律子 横浜市泉区和泉町

<西ブロック> 7月

- 小林 洋子 横浜市保土ヶ谷区上菅田町
- 早川 晃・久美子 横浜市瀬谷区南瀬谷



NHK 大河ドラマ「おんな城主直虎」の歴史講座を受講して

猛暑日の7月22日(土)午後2時より旭区福祉保健活動拠点「ぱれっと旭」に、湘南ブロックの仲摩さんを講師としてお迎えし、今年の大河ドラマ「おんな城主直虎」の歴史講座が開催されました。毎年2回に分けての開催でしたが、今年は会場の都合で1回となりました。この歴史講座は好評で、例年多数の参加者がありますが、今年は事前開催のPR不足?と連日の猛暑のせいで出足が鈍ったのか、13名の出席でした。反面、南横浜拠点からは熱心な歴史好きな方の参加がありました。「歴女」と言われる方なのでしょうか?



事前に配付された多数の資料を基に5部構成の24頁からなる仲摩さん手作りの資料に沿って話が進められました。テレビ俳優さんの顔写真も添付されており、それを見ながらなので分

り易く、子役、女優さんのことも楽しく説明され、仲摩さんもお自身のお孫さんの話もしていただきました。

毎年大河ドラマをたくさん見ていると、以前のドラマ内容や俳優さんが重複してしまふことがあります。皆さんによく理解してもらえようと少ない時間ではありましたが、熱く語ってくれる仲摩さんは、今年90歳になられるとのことでした。



戦国時代の女性はあまり知られていませんが、今回の講座がきっかけとなってテレビの視聴率も上がると思います。

「おんな城主直虎」はテレビでは美人の紫咲コウさん他多彩な俳優が出演し、ドラマも後半へと展開、今後の展開が楽しみです。

編集委員小林 ちかね

一歩こう会

●10月：伊豆大仁温泉宿泊と周辺の観光地めぐり

日時：10月18日(水)～19日(木)
 集合場所：JR 東海道線 三島駅南口改札口
 時間：12:05 (12:15 発のバスに乗車)
 [問合せ]：北 B 沼沢 (042-733-8528)
 湘南 B 吉川 (0463-58-6030)

●11月：藤野芸術村散策

日時：11月8日(水)
 集合場所：JR 中央線藤野駅 改札口
 時間：午前10時
 [問合せ]：北 B 沼沢 (042-733-8528)
 湘南 B 吉川 (0463-58-6030)

●12月：忘年会

日時：12月7日(木)
 (後日決定)
 注：詳細は、後日発行の「案内書」を確認ください

* 被災地の復興はばむ残暑かな	* 蝸や日焼けの肌にはパツクする	* 吹き渡る残暑の風や木陰入る	* 蝸の厨に届く鳴く声さやか	* 見ないふり上手になつて世を渡り	* どっこいしよ何度言つても軽くない
良一	佳子	佳美	容子		
					小道

ハマっ子広場
 へ川柳へ

あとがき

先日、山下公園にある「童謡赤い靴の少女像」を見ながら歌詞を繰り返し読んでみました。

多くの国民に歌われ、みなと横浜を代表するこの歌から、ナルク横浜の機関紙が「赤いくつ」と命名されたのは、さすがだと得心しました。

「赤いくつ」の編集に携わる者として、この

原点を肝に銘じて、努力しなければと思いました。

歌詞にある「赤い靴見るたび考える」を更に進めて、「赤いくつ」をしっかりと読み込んで会員相互のお役に立ちたいと念ずるものです。

編集委員 日小田 玄正